

One-off sessions

オンタイムセッション 委員会企画

[HS9] 今だからこそ事例研究で看護を発信！－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－
企画：日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会

[HS9-01] [委員会企画セッション] **今だからこそ事例研究で看護を発信！**

－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－

○伊藤 真理¹、○関根 弘子²、○中田 諭¹、○明石 恵子¹、○佐藤 まゆみ¹、○中村 真巳¹（1. 日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会、2. 日本赤十字看護大学大学院）

オンタイムセッション 委員会企画

[HS10] 重症患者のオーラルマネジメント－口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望－ 企画：日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会
座長：佐藤 恵明(日本医科大学付属病院)、北村 愛子(大阪府立大学)

[HS10-01] [委員会企画セッション] **重症患者のオーラルマネジメント**

－口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望－

○岸本 裕充²、○田戸 朝美¹、○門田 耕一¹、○安藤 有子¹、○劔持 雄二¹、北村 愛子¹、佐藤 恵明¹（1. 日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会、2. 兵庫医科大学病院 歯科口腔外科）

オンタイムセッション 委員会企画

[HS11] Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育－危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー 企画：日本クリティカルケア看護学会教育委員会

座長：田戸 朝美(山口大学大学院 医学系研究科)、西村 祐枝(地方独立行政法人岡山市立総合医療センター岡山市立市民病院 看護部)

[HS11-01] [委員会企画セッション] **Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育**

－危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー

○益田 美津美¹、○中村 香代¹、○上澤 弘美¹、田戸 朝美¹、西村 祐枝¹、石川 幸司¹、山口 庸子¹（1. 日本クリティカルケア看護学会教育委員会）

オンタイムセッション 委員会企画

[HS9] 今だからこそ事例研究で看護を発信！－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－ 企画：日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会

ご感想 / ご質問など、是非お寄せください。お待ちいたしております。

《フォーム》

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciQ_m-dWNYtoEKH1Zhcr0CJWjaCy-U7C-57Fv8X4oWWCPmPQ/viewform

[HS9-01] [委員会企画セッション] 今だからこそ事例研究で看護を発信！－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－

○伊藤 真理¹、○関根 弘子²、○中田 諭¹、○明石 恵子¹、○佐藤 まゆみ¹、○中村 真巳¹（1. 日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会、2. 日本赤十字看護大学大学院）

オンタイムセッション 委員会企画

[HS9]今だからこそ事例研究で看護を発信！－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－ 企画：日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会

参加申し込み

[HS9-01][委員会企画セッション] 今だからこそ事例研究で看護を発信！－事例研究を始めたい人に聞いてもらいたい座談会－

○伊藤 真理¹、○関根 弘子²、○中田 諭¹、○明石 恵子¹、○佐藤 まゆみ¹、○中村 真巳¹ (1. 日本クリティカルケア看護学会研究推進委員会、2. 日本赤十字看護大学大学院)

キーワード：事例研究、実践知、看護実践、看護研究

昨年より新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、重症患者の医療を担う集中治療室の様子が度々報道されています。「ごめんね、ちょっと横向くね・・・」防護具を着用した ICU看護師が挿管中の患者に声を掛けながらケアしている場面、『大変』というメッセージだけではなく、ICU看護師は何を『大切』にして実践しているのかを発信したいと思うようになりました。今だからこそ、事例報告を事例研究に発展させたい、そのきっかけづくりにしたいと考え、本交流集会を企画いたしました。

近年、臨床における複雑な状況から意味のあるケアや概念を見出す事例研究への関心が高まっています。看護における事例研究によって、読み手の中に類似の状況が想起され、他の事例に応用できるようになります。すなわち、大切にしている“実践知”を全国の看護職と共有する意義があるのです。

臨床の看護師が事例研究に取り組むには、まず、印象に残っている事例や困難な事例の典型事例についての事例報告（ケースレポート）から始め、その後、事例研究に発展させるとよいと思います。事例報告は、詳細な実践を記述し他者に伝えることが目的ですが、事例研究には「何らかの新しい知見」が必要です

（東，他，2018）。例えば、新型コロナウイルス感染症重症患者の看護には、おそらく ARDS患者の看護とは違う何かが必要なのではないでしょうか。この新しい知見を得るためには、構造化した研究のプロセスが必要となります。意識化されていない実践をその時の状況や意図を含めてデータとして引き出す支援者も必要です。日頃の実践の意味を分析する作業は、困難な道のりですが、是非ともクリティカルケア看護の奥深い実践を見つめ、言語化に挑戦したいものです。

本交流集会では、研究推進委員会メンバーと事例研究経験者が、事例報告を事例研究に発展させるために私たち実践者・研究者はまず何に取り組むべきか、どのような準備が必要なのか、率直な意見交換を行います。是非、皆さまの参加をお待ちしております。

《視聴後アンケートにご協力ください》



オンタイムセッション 委員会企画

[HS10] 重症患者のオーラルマネジメントー口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望ー 企画：日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会

座長:佐藤 憲明(日本医科大学付属病院)、北村 愛子(大阪府立大学)

参加申し込み

[HS10-01] [委員会企画セッション] 重症患者のオーラルマネジメントー口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望ー

○岸本 裕充²、○田戸 朝美¹、○門田 耕一¹、○安藤 有子¹、○劔持 雄二¹、北村 愛子¹、佐藤 憲明¹ (1. 日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会、2. 兵庫医科大学病院 歯科口腔外科)

オンタイムセッション 委員会企画

[HS10]重症患者のオーラルマネジメントー口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望ー 企画：日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会

座長:佐藤 憲明(日本医科大学付属病院)、北村 愛子(大阪府立大学)

参加申し込み

[HS10-01][委員会企画セッション] 重症患者のオーラルマネジメントー口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望ー

○岸本 裕充²、○田戸 朝美¹、○門田 耕一¹、○安藤 有子¹、○劔持 雄二¹、北村 愛子¹、佐藤 憲明¹ (1. 日本クリティカルケア看護学会口腔ケア委員会、2. 兵庫医科大学病院 歯科口腔外科)

キーワード：口腔ケア、オーラルマネジメント

<司会>

佐藤憲明 日本医科大学付属病院 看護部

北村愛子 大阪府立大学 看護学類・看護学研究科

<演者>

重症患者のオーラルマネジメントと口腔ケア実践ガイドの活用と今後の展望

岸本裕充 兵庫医科大学病院 歯科口腔外科

口腔ケアに必要なアセスメント

田戸朝美 山口大学大学院 医学系研究科

物品管理とポジショニング

門田 耕一 岡山大学病院 看護部

ブラッシングケアと洗浄法

安藤 有子 関西医科大学附属病院 看護部

口腔内の清拭と粘膜ケア

劔持 雄二 東海大学医学部附属八王子病院 看護部

この度「気管挿管患者の口腔ケア実践ガイド」を本学会ホームページに公開し、実践ガイドをもとに令和3年3月に第1回公開セミナーを実施した。これまで本学会の交流集会実施した際も、看護師の口腔ケアに対する意見は多様であり、口腔ケアにおける洗浄の是非、安全な口腔ケア実践の教育方法について困難が生じていることが明らかとなった。今回公開した「気管挿管患者の口腔ケア実践ガイド」をもとに看護師への実践教育や安全で安楽な口腔ケアの追究は重要となってくる。

集中治療を受ける重症患者の多くは、高度侵襲と治療に伴う絶食時期があり、口腔環境の変化に伴う口腔粘膜の変化を含む合併症の予防が必要である。重症患者の口腔ケアの目的は、口腔機能を低下させないことにあり、それによって患者の合併症予防と回復の促進をもたらしている。そのため昨今では、重症患者のオーラルマネジメントの考え方も重要視されている。重症患者のオーラルマネジメントにおける看護師の役割は、口腔の観察とアセスメント、ケアの実施とその評価を含めて継続的なケアが患者に施されるようマネジメントしていくことが必要で、今後「気管挿管患者の口腔ケア実践ガイド」が活用されることを期待している。

このセッションでは、気管挿管患者のオーラルケアマネジメントの考え方について学び、気管挿管患者の口腔ケア実践ガイドのポイントを解説していくが、今後、臨床現場での活用や教育方法について参加者とともに交流を深めたい。

《参加登録》



オンタイムセッション 委員会企画

[HS11] Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育 – 危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー 企画：日本クリティカルケア看護学会教育委員会

座長:田戸 朝美(山口大学大学院 医学系研究科)、西村 祐枝(地方独立行政法人岡山市立総合医療センター岡山市立市民病院 看護部)

参加申し込み

[HS11-01] [委員会企画セッション] Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育

– 危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー

○益田 美津美¹、○中村 香代¹、○上澤 弘美¹、田戸 朝美¹、西村 祐枝¹、石川 幸司¹、山口 庸子¹
(1. 日本クリティカルケア看護学会教育委員会)

オンタイムセッション 委員会企画

[HS11]Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育－危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー 企画：日本クリティカルケア看護学会教育委員会

座長:田戸 朝美(山口大学大学院 医学系研究科)、西村 祐枝(地方独立行政法人岡山市立総合医療センター岡山市立市民病院 看護部)

参加申し込み

[HS11-01][委員会企画セッション] Lightning Talkでつなぐ2020年看護基礎教育×継続教育

－危機状況下での取り組みとこれからのアジェンダー－

○益田 美津美¹、○中村 香代¹、○上澤 弘美¹、田戸 朝美¹、西村 祐枝¹、石川 幸司¹、山口 庸子¹ (1. 日本クリティカルケア看護学会教育委員会)

キーワード：看護教育

〈司会〉田戸朝美 山口大学大学院 医学系研究科、西村祐枝 岡山市市民病院 看護部

〈演者〉益田美津美 名古屋市立大学大学院 看護学研究科、中村香代 災害医療センター 看護部、上澤弘美 総合病院土浦協同病院 看護部

〈ファシリテーター〉山口庸子 東京慈恵医科大学附属病院 看護部、石川幸司 北海道科学大学 保健医療学部看護学科

2020年は、看護基礎教育においても、継続教育においても大きな危機に直面し、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とともに過ごした1年となった。そこで本セミナーでは、大学教員、ICU管理者、EICU管理者としての立場から、危機状況下において変化を求められ、対応したクリティカルケア教育の実行プランやリアルな姿を紹介する。話題提供を通じ、皆様とともにこれからのアジェンダについて考えたい。

① オンラインクリティカルケア看護実習における学生の学びを保证する取り組み

2020年4月大学キャンパスに学生の姿はなかった。COVID-19により講義、演習、実習は全面的なオンライン化を余儀なくされた。通常のクリティカルケア看護学実習はICUでの重症患者の看護実践、ERでの「気づきのトレーニング」を行うが、2020年度はpaper patientsとバーチャル・シミュレーションによるオンライン実習に切り替えた。ネットワーク環境・設備の構築、実習計画の変更、関連部署や教員との調整、学生対応など、実習の質を担保する取り組みについて大学教員の立場から話題提供する。

② ICU管理者としての経験：新人看護師や既存のスタッフの育成と成長

新年度をスタートして間もなく、COVID-19重症患者対応ICU（以下、コロナICU）の管理体制を構築することとなった。未知なるウィルスに対峙して、自ら感染することへの恐怖や感染対策を強化するための業務変更への緊張感、混乱する現場に新人看護師を配置することは困難であった。やむを得ず、既存の看護師のみでコロナICUをスタートさせた。見えないものへの恐怖に呑み込まれることなく組織力を発揮するための戦略、3か月遅れでICUに配属された新人看護師を迎えるための教育計画、新たなOJTの在り方などICU管理者としての経験から話題提供する。

③ EICU管理者としての経験：他部署スタッフをICUに迎えての教育

自施設EICUでは、COVID-19陽性の有無に関わらず、重症かつ緊急性の高い患者を断らずに入室できるような病床管理を維持するために、他部署から看護師を迎えての教育体制を構築することとなった。様々な背景、モチベーションの看護師が2～3か月毎にローテーションする中、応援看護師が自立して安全な看護を提供できるための教育に苦慮した。また、2～3ヶ月毎に変わる応援看護師への支援に悩むスタッフもいた。EICU看護師のモチベーション維持やストレス緩和、異動者または応援看護師に対する教育の在り方などについてEICU管理者の立場から話題提供する。

《参加登録》

